

独立生計認定申請書

学籍番号

申請者氏名

1 独立生計要件確認

私は父母等から独立し生計を営んでおり、次の認定条件の(1) (1)は①～③のいずれか)～(4)の全てに該当します。

チェック 該当する項目 に✓をしてく ださい。	要件	必要書類	備考
	(1) ①本人(配偶者を含む)に、年間103万円を超える収入(給与収入又は所得)があり、その収入について、所得申告がなされ、所得証明書が発行される者	前年から引き続き同じ給与収入又は所得がある場合は、源泉徴収票(写)や確定申告控(写)等(年収を示すもの)	認定条件の収入に含まれない主なもの ・貸与奨学金 ・基準日(前期4月1日、後期10月1日)時点で終了(退職・休職)しているもの
	(1) ②本人(配偶者も含む)に、今年度、給与収入(例:給与奨学金(年額)、アルバイト等も含めた総額)又は所得が103万円を超える見込みの者	その根拠証明書等(給与見込証明、大学でのTAによる収入は今年度の採用期間・時間数及び時間単価の分かる書類(写)が分かるもの、奨学金の受給額が分かるもの等)	
	(1) ③本人が本学への入学のために退職(休職等)し無収入となった者で就労時の預貯金により生活を行っており、その預金残高が103万円を超えている者	退職・休職し預貯金により生活を行っている場合は、退職(休職等)証明書(退職の場合、退職した年の源泉徴収票に退職年月日の記載がある等)及び氏名と預金残高がわかるもの(通帳の写等)	アルバイトの期間終了は退職に該当しません。
	(2) 所得税上及び社会保険上、父母等(配偶者を除く)の扶養親族でない者	・父母等の取得可能な年度の最新の源泉徴収票(写)や確定申告控(写)等【所得税上】 ・本人の健康保険被保険者証(写)(配偶者がいる場合は配偶者の被保険者証(写)も必要)【社会保険上】	父母等の収入証明欄に申請者名が記載されている場合は「被扶養者削除証明書」等の父母等の扶養を外れた証明書類を提出してください。
	(3) 本人(及び配偶者)の父母等と別居している者	本人(配偶者も含む)の住民票(原本)	父母と住所が同じ場合は別居とはみなしません。
	(4) 父母等(配偶者を除く)から経済的な援助を受けていない者	この用紙の以下2「収入・支出(学生本人+配偶者)」の記入	

2 収入・支出(学生本人+配偶者)

収入

費目	年収
【定職(学生本人)】※1 勤務先: 円 期間: 年 月～ 年 月 ※源泉徴収票を添付すること	円
【定職(配偶者)】※1 勤務先: 円 期間: 年 月～ 年 月 ※源泉徴収票を添付すること	円
【TA(学生本人)】 期間: 年 月～ 年 月 申請中・決定	円
【アルバイト(学生本人)】※1 勤務先: 円 期間: 年 月～ 年 月 ※源泉徴収票を添付すること	円
【アルバイト(配偶者)】※1 勤務先: 円 期間: 年 月～ 年 月 ※源泉徴収票を添付すること	円
【奨学金(学生本人)】 奨学金名称: 期間: 年 月～ 年 月 申請中・決定	円
預貯金	円
その他	円
合計	円 ※4

支出

費目	年間
食費	
住居費 ※2	
光熱水費 ※3	
通信費	
授業料	
教養・教育費	
交通費	
日用品、衣服費	
健康保険料・医療費	
貯金等	
その他(費)	
合計	円 ※4

※1 前年分の源泉徴収票、退職した場合は退職証明書類、契約期間が切れ再雇用されたものは最新の雇用契約書(労働条件通知書及び時間数のわかるものなど)を提出すること

※2 賃貸借契約書(有効期限内のもの)を提出すること

※3 光熱水費・通信費の証明については申請者本人(または続柄がわかる氏名)および月額がわかるものを提出すること

※4 「年間合計収入≧年間合計支出」を満たすように、作成すること